

全国知事会議を受けた各種活動の展開

全国知事会議（奈良県）の様子



コロナ対策

「新たな変異株の感染急拡大に対する緊急建議」

→まん延防止等重点措置に拘らない多様な対策を選択できる仕組みを！

「新たな変異株の感染拡大防止に向けた緊急提言」

→全数把握の見直しを！

日本医師会との緊急オンライン会議

→BA.5系統の感染急拡大に対し、医療機関と保健行政を担う都道府県の一層緊密な連携を確認！



- 政府が「BA.5対策強化宣言」の仕組みを新設(7/29)
- 山際新型コロナ対策担当大臣とオンライン協議(8/2)
- 日本医師会と共同で、後藤厚労大臣に対し、全数把握の見直しを緊急申し入れ(8/2)



物価高騰対策

「くらしの安心確立調整本部」を創設

「くらしの安心確立に向けて」を決議

→新型コロナ、ロシアのウクライナ侵攻等に伴う物価高騰等の影響など危機を突破し、地域社会の経済・生活を守る！

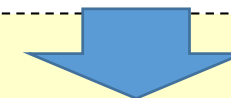


- 来週(8/8の週)、「くらしの安心確立調整本部」第1回会合を開催のうえ、関係大臣他への要請活動を展開(予定)

大阪・関西万博(2025年日本国際博覧会)

「大阪・関西万博(2025年日本国際博覧会)推進本部」を創設
「大阪・関西万博(2025年日本国際博覧会)の成功に向けた取組みの推進について」を決議

→大阪・関西のみならず全国都道府県が一致団結して、万博の成功、我が国の持続的な成長・発展につなげたい！

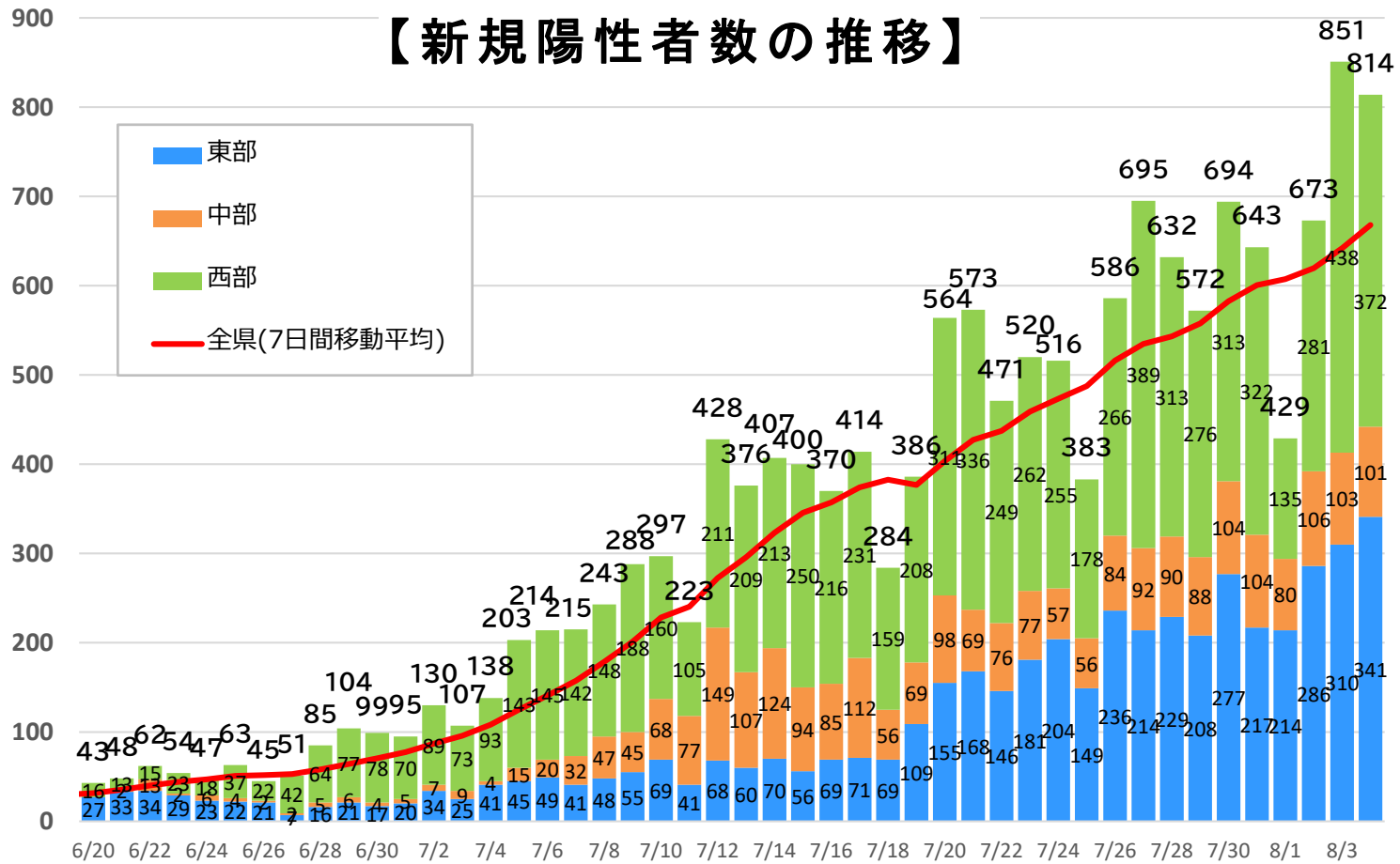


- 若宮国際博覧会担当大臣へ協力要請(8/2)



第7波の新規陽性者数の推移・クラスターの傾向

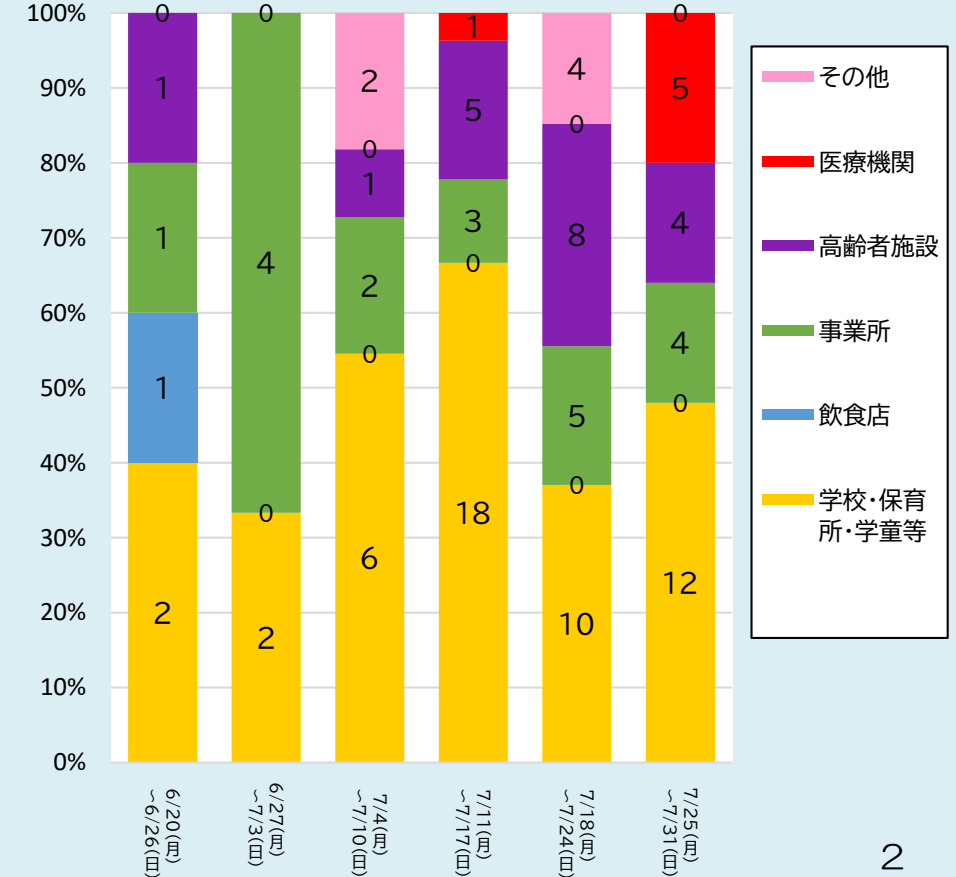
【新規陽性者数の推移】



県内で101件のクラスターを確認

- 事業所クラスターも引き続き発生し、高齢者施設・医療機関での発生も増加
- 更に、夏休み期間に入ったことから、放課後児童クラブや部活動を介した感染拡大が増加

発生確認日：令和4年6月20日～令和4年7月31日



東部	鳥取県版新型コロナ警報「警報」	8/4～発令
中部	鳥取県版新型コロナ警報「警報」	8/2～発令
西部	鳥取県版新型コロナ警報「特別警報」	8/4～発令
東部	感染拡大警戒情報	7/20～発令
中部	感染拡大警戒情報	7/11～発令
西部	感染拡大警戒情報	7/4～発令

オミクロン株の新系統「BA.2.75」重点検出体制へ移行

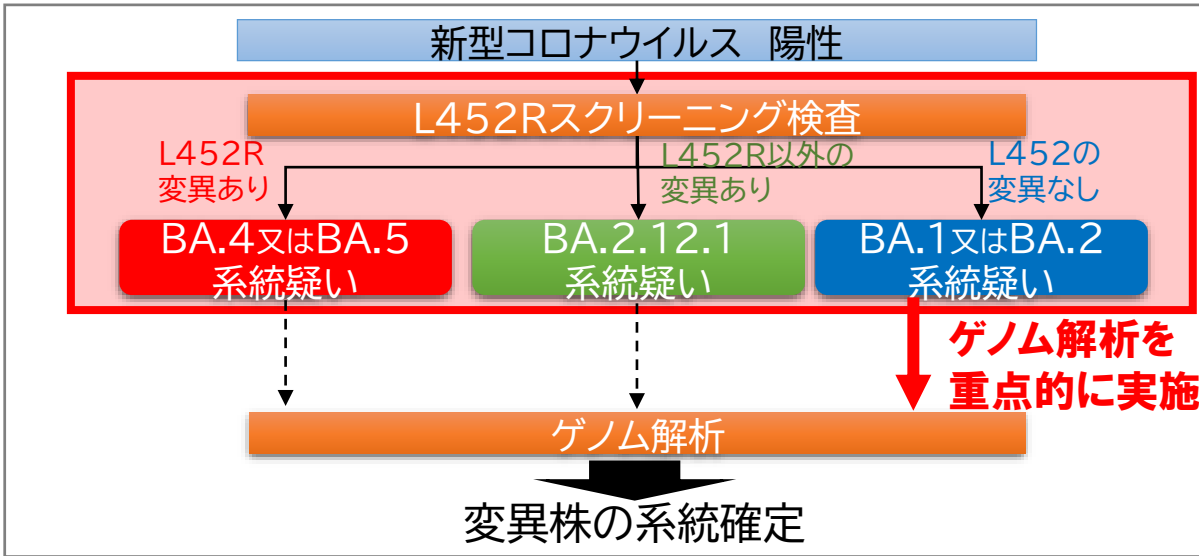
○県内は**9割以上**が「**BA.4又はBA.5系統疑い**」(変異株スクリーニング:L452R陽性)

○「**BA.2.75系統**」を速やかに検出する体制へ移行

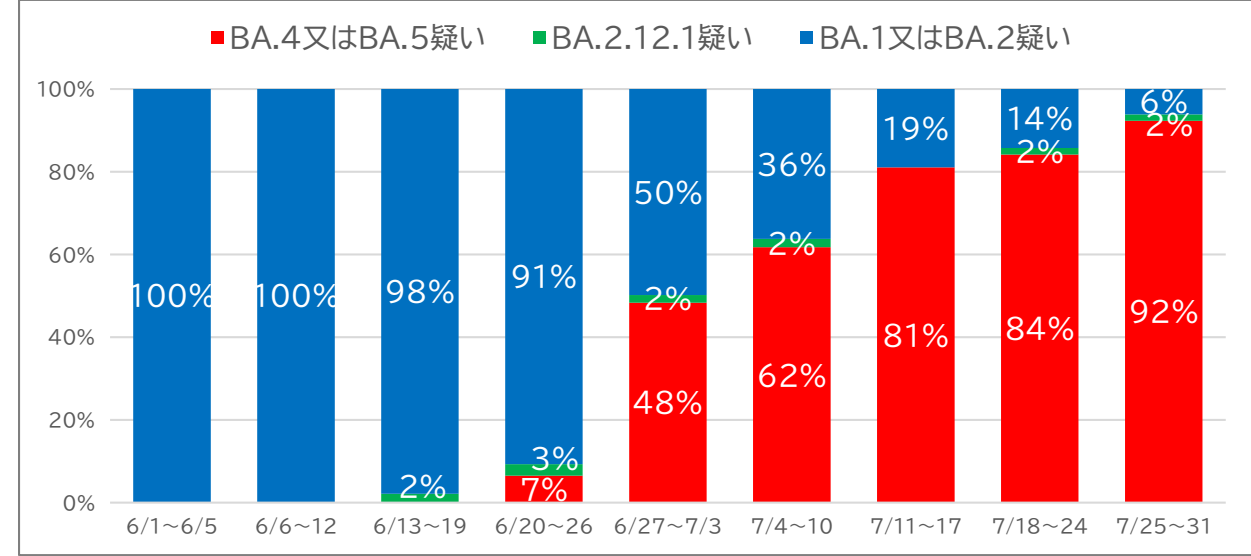
➡「**BA.1又はBA.2系統疑い**」(L452の変異なし)を**重点的にゲノム解析**

※「**BA.2.75系統**」(別名ケンタウロス):2022年6月にインドで初報告。国内でも神戸、東京、大阪などで12例検出。感染力が3倍強いとの研究報告もある。

<変異株スクリーニング検査スキーム>



<L452R変異株スクリーニング検査結果の推移>



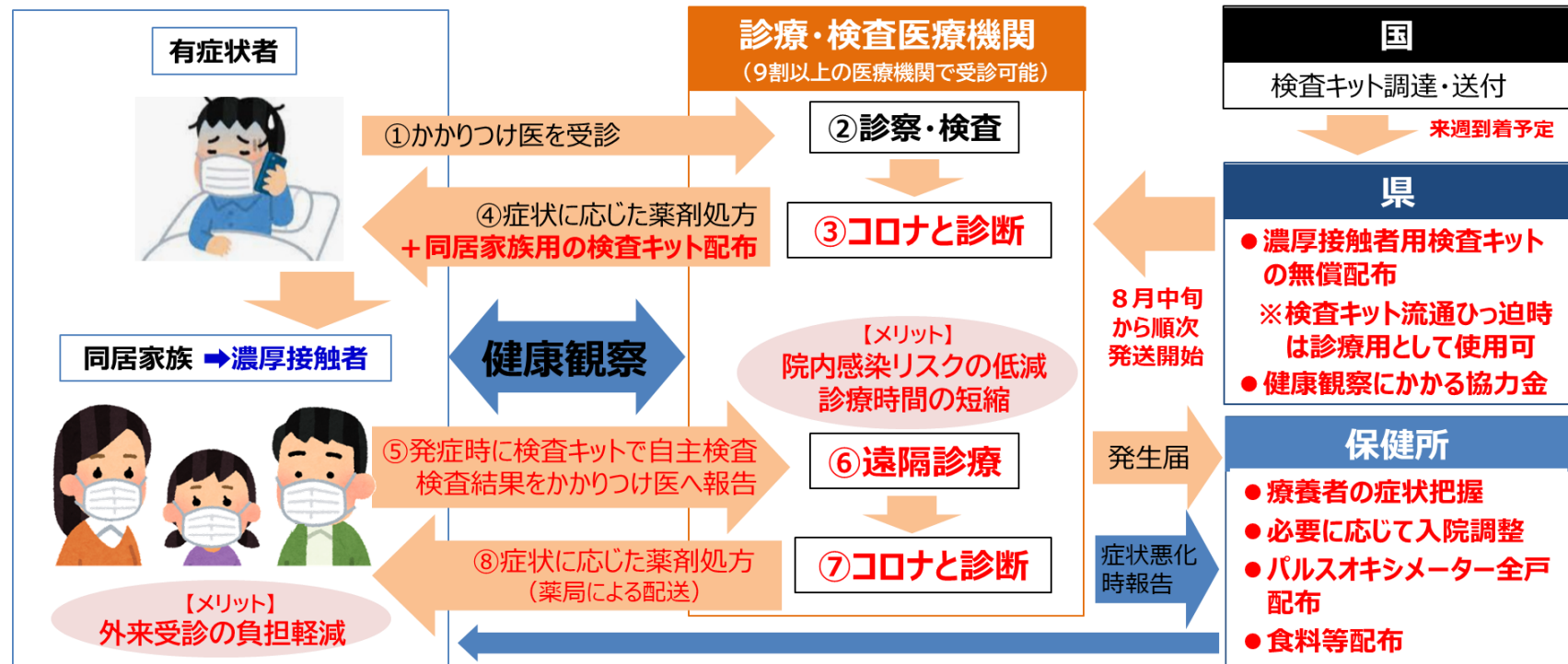
【県の体制強化】

保健所業務に遅れが生じないよう、**県庁全体での応援体制を更に強化し、保健所機能を維持**

本庁等からの応援職員を**380人態勢(8/3 30人増員済)**で保健所業務応援を実施 ⇒ **陽性者の増加に応じて更に追加**

- ・疫学調査 各部局で実施し、陽性者数に応じて聞取者を柔軟に増員。8/4から聞取業務の一部を外部委託化。
- ・健康観察 健康データの確認や電話による健康観察を増員して対応。(電話業務の一部を既に外部委託済)

鳥取方式で在宅療養「家族みんなで健康システム」～国の抗原検査キット配布事業を活用～



日本感染症学会等4学会の声明 **重症化する人の割合は、数千人に一人と推定**

本県の対応

- 発症時にはかかりつけ医へ相談する診療・検査体制を維持し、早期治療
- 症状があれば、重症化リスクの有無にかかわらず、かかりつけ医へ相談

※救急医療を守るために、診療時間内での受診を推奨

日本感染症学会等4学会

- 症状が軽い場合、検査や薬のための受診は不要
- 症状が重い、37.5℃以上の発熱が4日以上続く、65歳以上、基礎疾患あり、妊娠中、ワクチン未接種など、重症化リスクのある方は早めにかかりつけ医へ相談

お盆・帰省シーズンは、今一度の感染対策のレベルアップを！

お盆・帰省時

県外往来時の感染対策

- ✓ **密を避ける、正しいマスク着用**等の徹底
- ✓ 来県前と帰県後の**無料検査の活用**を
- ✓ 県外往来前に**ワクチン接種を完了**

人が集う場面の感染対策

- ✓ 家でもお店でも**定期的な窓開け換気**
- ✓ 会食時は**黙食・マスク会食**
- ✓ 親しい間柄でも**密にならない工夫**を

イベント時の感染対策

- ✓ **大声を出さない、密にならない**環境づくり、**スタッフの体調管理**などの徹底を
- ✓ **屋内イベントは十分な換気対策**
- ✓ **100人以上のイベントは届出を**

福祉施設・医療機関

- ✓ **家族陽性時の3日連続検査の実施**
※職員の家族が陽性になった場合、該当職員と接触のあった職員・患者等の検査を3日間継続することで、検査のすり抜けを防ぎ、施設内での感染拡大を徹底的に防止
- ✓ **クラスター発生施設に対する現地指導の強化**
- ✓ **職員の体調管理の徹底**(各医療機関・施設に通知)

子どもを守る

- ✓ 生徒と顧問による**部活動感染対策の緊急点検**
※更衣室の換気や人数制限、ミーティング中のマスク着用など
- ✓ 児童生徒、教職員は、**体調不良時は**
登園・登校・出勤等を控える
- ✓ 空き教室や体育館等の活用による
放課後児童クラブでの密回避

今こそワクチン接種を！

感染が急拡大しています。若年者の3回目接種や高齢者等及び医療・介護従事者等の4回目接種について、接種会場を拡充しますので、**できる限り早め(8月中)の接種をお願いします。** ※前回の接種から5か月以上経過した方が対象です

<若年層の3回目接種>

夏休み期間中、イオンモール日吉津等において、小児接種(5~11歳)と18歳以上の接種に加え、**8/14(日)から新たに中高生(12~17歳)向けのワクチン接種会場を開設**し、若年層の3回目接種を進めます！

8/6(土) 8/7(日) 8/13(土) **8/14(日)** 8/20(土) **8/21(日)** 8/27(土) **8/28(日)**

※土曜日(青字)に小児接種、日曜日(赤字)に12-17歳の3回目接種を実施

※13時~16時、要予約(空きがあれば当日予約も可能)

イオンモール日吉津では、全ての年代の方が接種できます！



(参考) 8月中のその他の県営接種会場開設予定(18歳以上が対象)

[東部] 新日本海新聞本社 8/27(土)

[中部] 倉吉シティホテル 8/19(金・夜間), 20(土)

[西部] 米子しんまち天満屋 8/13(土)

※市町村においても8月中に集団接種を実施していますので、詳しくは各市町村にお問い合わせください。

<医療・介護従事者の4回目接種>

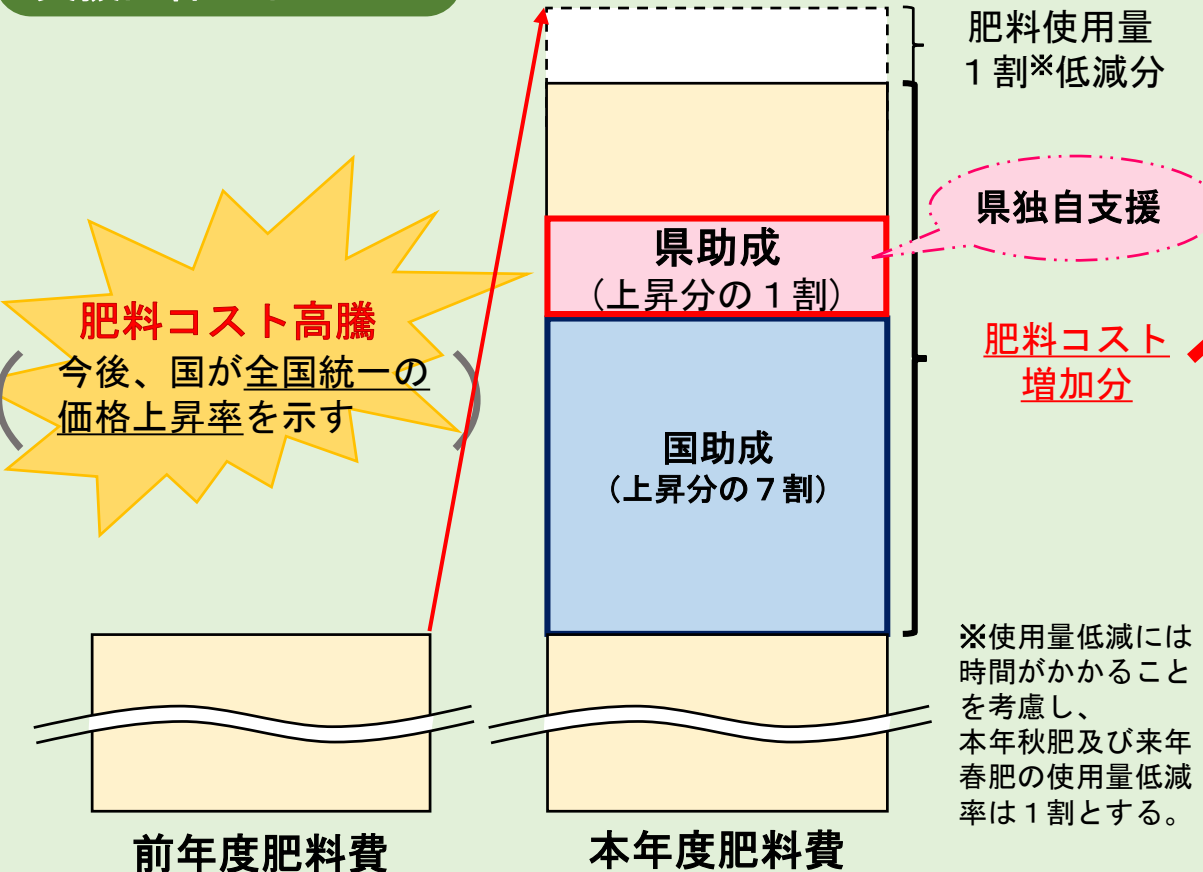
医療機関については8月中に、介護従事者等については8月末に8割接種完了を目指します



肥料価格高騰対策について

- 政府は7月29日、化学肥料2割低減に取り組む農家に対し、**肥料コスト上昇分の7割を補てんする肥料価格高騰対策（予備費：788億円）**を閣議決定
- 県は、9月補正予算で**独自の支援対策（肥料コスト上昇分の3割の1/3を助成）**を検討

支援内容のイメージ



支援対象経費

R4年秋肥（6～11月）、R5年春肥（11月～5月）として購入した肥料

支援額

肥料コスト増加分（当年の購入伝票から計算）×補てん率

採択要件

- ▼ 今後、国が示す化学肥料の2割低減を実現するための取組メニューを実施する農業者。
- ▼ 農業者は、本年から2年間、2つ以上を実施。

<取組メニューの例>



土壌診断による施肥設計



堆肥の散布

(株) イーグリッドが米子市内にオフィス設置を決定

中海圏域での人材確保・育成と事業拡大のため米子オフィスを開設!!

◆雇用は5年間で30人規模

◆県は次世代ソフトウェア産業等創出支援補助金で進出を支援予定



進出計画の概要

- 開所時期: 令和4年8月下旬
- 拠点住所: 米子市加茂町二丁目 SANKIビル2階
- 進出計画: 本県企業との連携強化で開発を加速
5年後の売上目標 2億円

(株) イーグリッドについて

- ソフトウェア開発とデジタルマーケティングを軸に展開
首都圏大手企業のソフトウェア開発を地方で行う「ニア
ショア開発」により事業を遂行
- 本社: 出雲市江田町40番地1 ●設立: 2010年11月

IDグループの米子拠点への本社機能移転が加速



新たに人事・法務・経営企画など本社管理業務の一部を移管し、
3年後には100人規模へ!!

- IDグループの米子拠点への移転が加速し当初計画達成 【計画】5年で40人増⇒2年で達成
⇒ 更なる本社管理業務の移管・DX関連業務の拡充で、3年後は100人規模を目指す(現:約50人)
⇒ オフィスを拡張した第二弾の本社移転に、県は企業分散立地支援補助金で支援予定

(仮称)西部犬猫センターの整備

○令和5年秋 米子保健所(東福原)の西部総合事務所新棟(糀町)へ移転に伴い、
⇒皆生プレイパーク内に「西部犬猫センター」を新築整備

■ 官民連携による動物愛護の拠点

➢ 現行の犬管理所(保護犬・猫の収容、飼養)に加えて、新たに動物愛護の普及、譲渡促進の機能を備えた西部地区の拠点施設

■ DBO方式による発注を検討 (県発注工事では初)

- DBO方式は設計(Design)・施工(Build)・運営(Operate)を一括して民間事業者・団体に発注する方式
- 9月県議会に関連予算を提案し、令和6年度開設を目指す

【DBO方式のメリット】

○運営者等が設計に関わるため、維持・管理を見据えた施設整備やコスト縮減が期待できる

(例)

- ・犬猫が歩行しやすく、かつ、糞尿等の清掃がしやすい床材の選定
- ・清掃時に犬猫に負担がかかりにくい檻形状の工夫
- ・犬猫の病気・感染症に応じた隔離・収容・飼養のできる室の配置 など

【整備予定地】





鳥取県宮境港水産物地方卸売市場2号上屋の供用開始

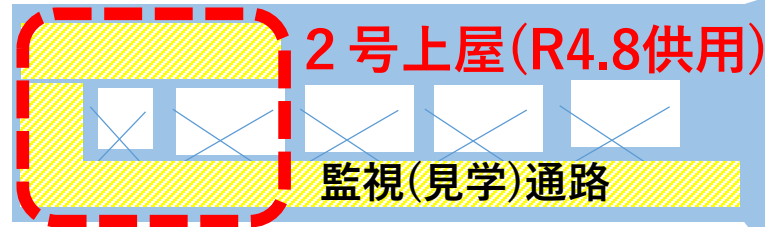
～社会に信頼され、活力があり、親しまれる漁港・市場へ～

衛生管理の徹底により安全・安心ニーズの実現と輸出促進等に対応

大漁時にも1号陸送上屋と繋がった大空間で取引が可能

まき網 / イカ釣
(マグロ・ブリ/竹等)

沖合底びき網



境港おさかなパーク

1号上屋(R元供用)

←陸送上屋(R元供用)

2号上屋事業費：4,683百万円
工期：R元年10月～R4年7月

[1階]沖合底びき網漁業専用切場
(松葉がに、ハタタ、カレイ類等)

[2階]中央部の吹抜から切場を見渡せる
国内最大級の監視(見学)通路
水槽、漁具等を常設展示した「境港おさかなパーク」

<新市場開場セレモニー>

1日時 令和4年8月11日(木・祝)

2場所 県宮境港水産物卸売市場2号上屋

(関連イベント) 新市場見学・魚つめ放題、お魚お楽しみプール、ステージイベント
8月20日(土)・21日(日)にはイカ学習イベント「境港に来なイカ!？」を開催